

SHARP

サテライトIDシステム

アプリケーション ライブラリ

ダム建設現場 生コン搬送トロック コントロール

No. 1

システム概要

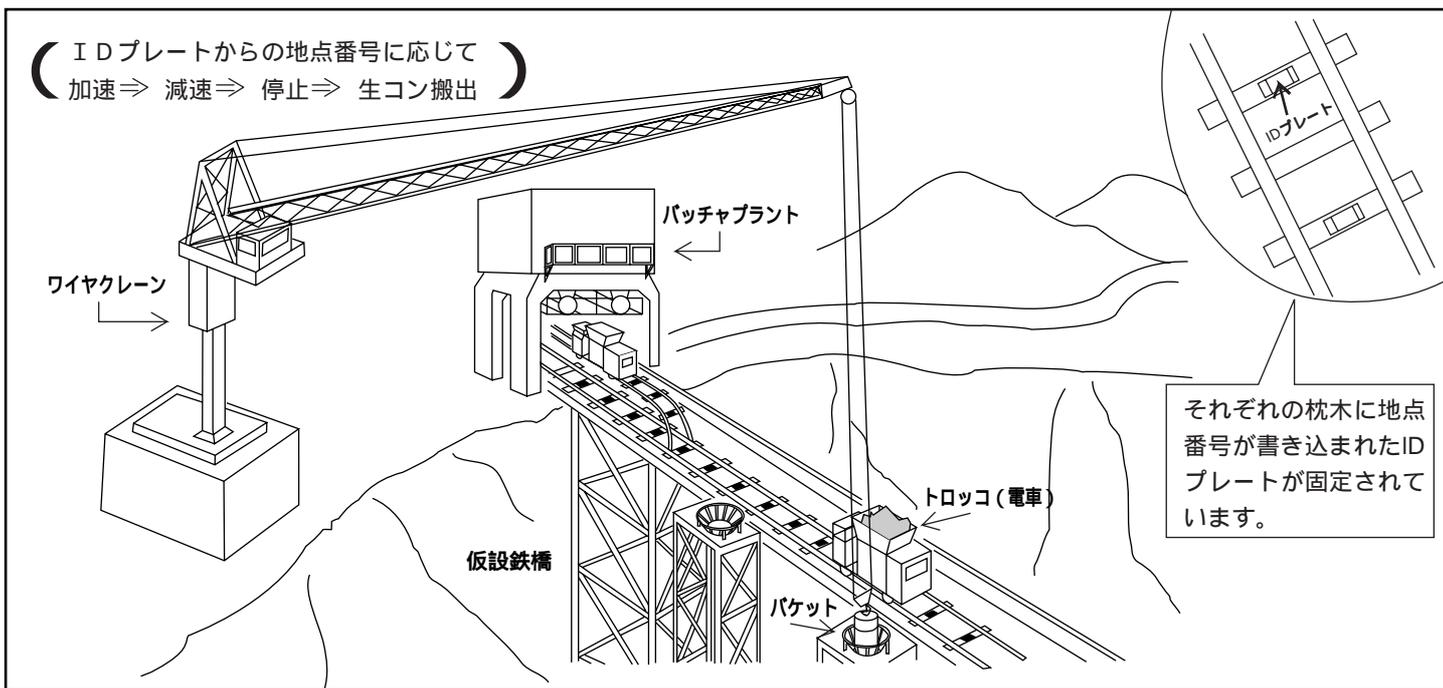
バッチャプラントからトロックに無線で送信された「トロック停止地点番号」情報にもとづき、生コン搬出トロックの動きをコントロールします。

ワイヤクレーンによって横付けされたバケットにトロックより生コンを流し入れたあと、再びトロックはバッチャプラントに戻ります。

IDプレートには、地点番号が書き込まれており、枕木に固定されています。

トロックにはPCとアンテナが搭載され、PCには停止地点に応じたノッチ切換テーブルがプログラムされています。

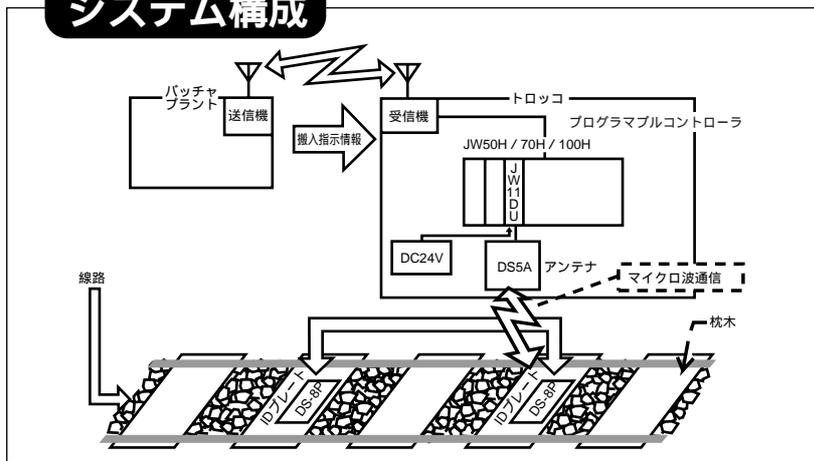
(IDプレートからの地点番号に応じて
加速⇒ 減速⇒ 停止⇒ 生コン搬出)



導入効果

従来は、何台ものダンプカーで生コンを運び入れていましたが、このシステムの採用で、バッチャプラント、クレーン等の操作員だけで作業が可能となり、ダンプカー運転手の確保が不要となりました。

システム構成



選定ポイント

雨・生コン付着・振動等の厳しい環境に強い。
10km/hで移動しているトロックのアンテナから枕木に固定されているIDプレートを読み出し可能(移動しながらの通信が可能)。
隣接するIDプレート間隔1800mmにおいて混信しない。
他の無線機からの電波の影響を受けない。又、与えない。